

出願にあたっての確認・注意事項（令和 9 年度入学生用）

生徒募集要項（別版）

※ 出願される前に、必ずお読みください ※

2026 年 10 月 17 日版

筑波大学附属坂戸高等学校は、国立大学附属学校として、新しい教育のあり方を研究し、その成果を社会に発信する役割を担っています。

本校では 30 年以上にわたり、探究学習やキャリア教育を中心に、「生徒一人ひとりが将来、自分らしく幸せに生きていくためには、どのような学びが必要なのか」を問い続けてきました。その長年にわたる教育実践の中で、生徒の可能性を最大限に引き出すための多くの知見を積み重ねています。

SG クラスにおいて世界水準の教育プログラムである国際バカロレア（IB）の学びを全員が経験することや、大学との連携を基盤として生徒の能力や可能性をさらに広げる TX クラスを設置することは、そうした実践の成果として生まれたものです。

一方で、本校の学びや学校生活には、一般的な高校とは異なる独自の特色があります。そのため、入学後に「思っていた学校生活と違った」「やりたいことと学び方が合わなかった」と感じることはないよう、受験生および保護者の皆様には、出願前に本校の教育システムと方針を十分にご理解・ご納得いただいた上で進路をご検討いただきたいと考えております。

本校の教育理念に共感し、「新しい学びを仲間や教員とともにつくっていききたい」という意欲をもった皆様のご出願を心よりお待ちしております。

筑波大学附属坂戸高等学校

1.「SG クラス」「TX クラス」共通の重要事項

1) 校則について

整容（服装や頭髪）に関する規定は、以下の2点のみとなっています。

- ①「学校生活にふさわしい服装と容姿を、状況と他者にも配慮して自身で判断すること」
- ②「授業・実習・校外活動の際には、担当教員の指導に従うこと」

本規定は、生徒一人ひとりに高い自律性と判断力を求めるものです。「何でもありの自由」ではなく、TP0（時・場所・場合）や周囲への配慮を伴う自律性が前提となります。この考え方は、整容にとどまらず、学校生活の基本原則となっています。この趣旨を深くご理解いただいた上でご願ください。

2) 部活動について（対外試合・公式大会に関する重要事項）

本校では、令和10年度以降、原則として高体連（高等学校体育連盟）および高文連（高等学校文化連盟）への加盟登録を行わない方針としております。そのため、原則として公式な対外試合や高体連・高文連主催の大会等に出場することはできません。

一方で、校内では生徒が同じ志を持つ仲間と共にスポーツや芸術活動に取り組むほか、ワークショップの企画や外部団体との交渉を通じたイベント開催など、自主的な課外活動に意欲的に挑戦しています。学校もこうした生徒主体の活動を支援しています。

3) 学生寮について

本校では坂戸市およびつくば市において、民間事業者と連携して学生寮を確保しています。本施設はいわゆる「自校専用寮」ではなく、一般の大学生も利用する施設であり、本校教職員は常駐していません。

学生寮の利用をご希望・検討される場合は、必ず出願前に本校への事前相談を行ってください。

4) 標準服（制服）について

令和9年度入学生より、指定購入品は上着（ジャケット）のみ全員必須となります。その他の用品（スラックス、スカート、ネクタイ、リボン等）については任意購入となります。

2.「SG(スーパーグローバル)クラス」に関する事項

SG クラスは、グローバルな視点と探究心をもって、自らの未来や社会の課題について主体的に考え行動する力を育むクラスです。教科の学習に加え、国際交流や多様な協働活動を通じて、世界と自分とのつながりを深めます。与えられた正解を待つのではなく、自ら問いを立て、挑戦や失敗から学びを得ようとする積極的な姿勢が期待されます。

1) IBDP および IBCP の選択と英語力条件

SG クラスに入学後、1年次の9月下旬までに、2年次以降の履修コースを選択します。2年次より国際バカロレアディプロマプログラム（IBDP）またはキャリア関連プログラム（IBCP）の受講を希望する場合は、選択の条件としてCEFR B1相当以上（例：英検2級＜CSE1950点以上＞）の英語力を有していることが求められます。

2) 教育課程（SG クラス）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
1年次 SGクラス	共通	LHR	体育	保健	産業社会と 人間	現代の 国語	言語文化	歴史総合	地理総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	科学と 人間生活	化学基礎	情報Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	家庭基礎 【グローバル ライフⅠ】																			
2年次 SGクラス	DP					TOK	CAS /EE	DP科目(6科目)																												
	CP	LHR	体育	保健	芸術選択	キャリアコア 科目①	キャリア コア 科目②	キャリア コア 科目③	キャリアコア 科目④	キャリア関連科目群科目 (CRS)				DP科目(2科目)				選択科目③																		
	SGP								探究英語					選択科目①		選択科目②		選択科目④																		
3年次 SGクラス	DP					TOK	CAS /EE	DP科目(6科目)																												
	CP	LHR	体育			キャリアコア 科目①	キャリア コア 科目②	キャリア コア 科目③	キャリアコア 科目④	キャリア関連科目群科目 (CRS)				DP科目(2科目)				選択科目⑦																		
	SGP								探究英語					選択科目⑤		選択科目⑥		選択科目⑧		選択科目⑨																

※ 提示している教育課程は、令和8年10月時点のものです。今後、一部に変更が生じる場合があります。
 ※ 選択科目①②③④⑤は履修が必要な科目です。選択科目③④⑤は必要に応じて履修する科目です。選択科目③④⑤はDP科目です。
 ※ 農場実習などの時間割外科目、野外実習や校外研修などの単位数は反映されていません。
 ※ キャリアコア科目①～④は「Personal and Professional Skills」「Community Engagement」「Reflective Project」「Language and Cultural Studies」です。学校案内もあわせてご確認ください。
 ※ キャリア関連科目群科目には、「生命環境」「工学情報」「生活デザイン」「経済経営」の4つの分野があります。1つの分野を選択して履修します。学校案内もあわせてご確認ください。
 ※ 選択科目①②③④⑤は、国語、地理公民、数学、理科、英語などに関する科目です。
 ※ 選択科目⑥⑦⑧⑨は化学です。選択科目⑨は数学です。
 ※ 卒業に必要な単位数は、教科科目と総合的な探究の時間を合計した74単位（以上）です。

3)進路指導について

本校の生徒が大学へ進学する場合、多くの生徒は「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」、「IB 入試」の方法で大学に進学しています。卒業生の進路実績については、学校案内等の進路先一覧をご確認ください。

4) プログラム受講費・試験費用について

SG クラスでは2 年次より「IBDP」「IBCP」「スーパーグローバルプログラム（SGP）」の3 つのコースに分かれます。
 それぞれのプログラム（「IBDP」「IBCP」「SGP」）に応じた IB プログラム費、および「IBDP」「IBCP」を選択した場合は、3 年次 11 月に実施される IB 最終試験の受験料が別途必要となります（詳細は「5. 教育活動にともなう費用」をご参照ください）。

3.「TX(探究NEXT)クラス」に関する事項

TX クラスは、2 年次および3 年次の学びを筑波大学構内で行う、これまでにない先進的な高大接続教育モデルです。一般的な高校生活とは大きく異なる環境の中で学習に取り組むこととなります。大学という専門的な知が集う場において、受動的に指導を待つのではなく、自ら学びを切り拓き、新たな挑戦に主体的に取り組む意欲をもったみなさんのご出願を期待しています。

1) 大学で学が意義と大学選択科目について

2, 3 年次で選択履修する大学の科目（大学選択科目）では、自身の関心分野を深く探究するだけでなく、これまで接したことのない学問領域に挑戦し、視野を広げることができます。筑波大学のキャンパスで大学生、留学生、研究者らと日常的に接することで、将来の生き方や進路について主体的に考える力を育みます。

なお、高校生向け履修候補科目（令和 8 年 9 月末現在：110 科目・174 講座）は順次協議・拡充を進めておりますが、大学の開講状況や時間割の都合により、年度によって開設科目の変更や履修制限が生じる場合があります（具体的な科目についてはP7～P8 でご確認ください）。

2) 教育課程（TX クラス）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35		
1年次 TXクラス	LHR	体育	保健	産業社会と 人間	現代の 国語	言語文化	歴史総合	地理総合	公共	数学Ⅰ	数学A	科学と 人間生活	化学基礎	情報Ⅰ	英語コミュニケー ションⅠ	家庭基礎 【グローバル ライフ】																					
2年次 TXクラス	LHR	T-GAP	S-TOK	体育	保健	書道Ⅰ	「高校選択科目」と「大学選択科目」を合計して17～21単位の履修が標準となります。																														
3年次 TXクラス	LHR	課題論文	S-TOK	体育	「高校選択科目」と「大学選択科目」を合計して19～23単位の履修が標準となります。																																

※ 提示している教育課程は、令和8年10月時点のものです。今後、一部に変更が生じる場合があります。
 ※ 野外実習や校外研修などの単位数は反映されていません。
 ※ 高校選択科目は、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学B、数学C、物理、化学、生物に相当する科目、英語、国語、地理歴史に関する科目を開設予定です。（科目は変更となる可能性があります。）
 ※ 大学選択科目、高校選択科目は、対面の授業だけではなく、オンライン、オンデマンド、対面とオンラインの併用などになる場合があります。
 ※ TXクラスの芸術の必修科目は「書道Ⅰ」となります。
 ※ 卒業に必要な単位数は、教科科目と総合的な探究の時間を合計した74単位（以上）です。

3) 2 年次以降の学校行事について

1 年次は全員坂戸キャンパスで学校生活を送りますが、2 年次以降 TX クラスは主に筑波大学構内で学ぶため、大人数での一斉活動は形態が変わります。

体育祭や文化祭などの全校行事については、SG クラスと TX クラスが協働して参画できる体制を整える予定です。また、研究発表会等もつくば・坂戸の双方で開催するなど、両クラスの生徒が互いに刺激し合える運営を進めます。

4) TX クラスの必要費用について

生徒が大学キャンパスという高度で多様な学習環境を最大限に活用できるよう、学習支援を行うチューターを配置します。チューターは、大学での学びへの適応や履修に関する助言、探究活動や研究活動のサポート、大学教員や学生とのつながりづくりなど、生徒一人ひとりの学びを支える役割を担います。

加えて、大学構内での円滑な移動を支えるための路線バスパスカードや構内移動用自転車の維持管理など、大学キャンパスを日常的な学びの場として活用するための環境整備を行います。これらの学習支援体制および教育環境の維持に必要な費用をご負担いただきます（詳細は「5. 教育活動にともなう費用」をご参照ください）。

4. 「マレーシア☆グローバルキャリア研修」（1 年次必修）について

本校に入学した生徒は、1 年次全員が必修科目「グローバルライフ」の授業として「マレーシア☆グローバルキャリア研修」に参加します。

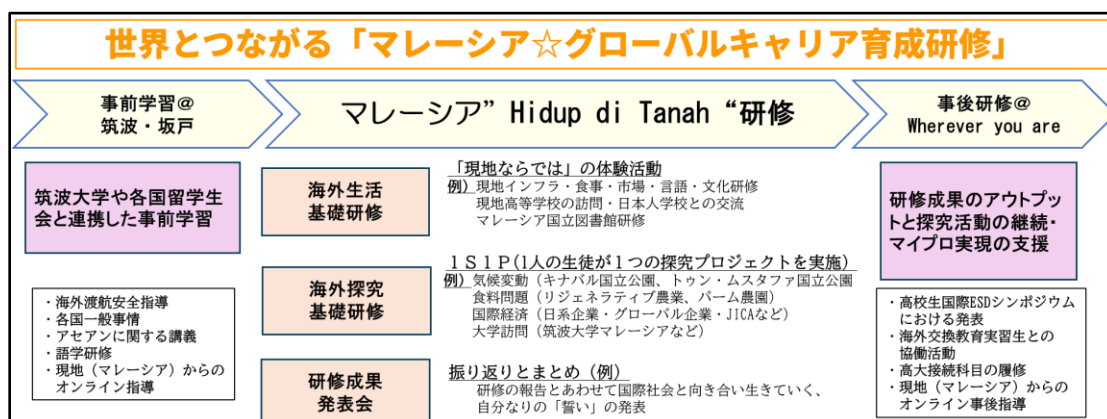
本研修は、単なる海外訪問や語学学習のみを目的とするものではなく、異文化や多様な価値観に触れ、自身の将来や生き方・働き方について探究する、本校キャリア教育の出発点となる重要プログラムです。

1) 実施時期と研修先

生徒約 20 名を 1 班とし、2 週間程度の研修を実施します。（入学者数に応じて 1 班の人数は変化します。1 班 20 名は、160 名入学した場合です。費用負担を抑えるため、1 班の人数が 20 名よりも多くなることがあります。）

- ・ SG クラス：10 月～12 月頃実施予定（研修先：クアラルンプール、ペナン）
- ・ TX クラス：9 月下旬～10 月上旬頃実施予定（研修先：クアラルンプール、コタキナバル）

2) 研修概要



※研修内容等はあくまでも例として示しており、実際の渡航の際には、変更となる場合があります。

研修テーマ	学びの視点
生物多様性と持続可能な社会	環境問題（地球温暖化）と生物多様性の保護、並びに現地産業（パーム油生産等）との両立について現地の視察を通して多角的に探究します。
多文化共生社会の実践	マレー系・中国系・インド系等の多民族が共生する社会構造を学び、多様な文化や価値観を持つ人々と協働するための資質・能力について考えます。
グローバルキャリアと将来像	現地の大学・企業・地域社会との交流を通じて、世界とのつながりの中で自らの強みや関心を生かす将来のキャリア像を描きます。

3) 研修参加における留意事項

航空券の手配の都合上、入学直後の令和9年4月中までにパスポートを取得していただく必要があります。研修を安全に遂行するため、指定の海外旅行保険にご加入いただきます。

本研修では、自律的な生活管理（洗濯、体調管理、時間管理等）も学びの大切な要素となります。また、昼食・夕食等において現地のフードコート等での自由食（自分で食事を選択して摂取する形式）となる機会が多くあります。食物アレルギー等のある生徒は、各自で原材料を確認して選択・対応する必要があります。

5. 教育活動にともなう費用について

本校では、すべての生徒が豊かな学びを実現できるよう、多様な教育プログラムを用意しています。1年次生全員が参加する「マレーシア☆グローバルキャリア研修」をはじめ、SGクラスにおけるIBDP・IBCP・CPコアの学習、TXクラスにおける大学での学びや学習サポートなどに関して、一定の費用負担をお願いすることになります。

これらの取組は、単に特色ある教育活動を提供するためのものではありません。本校が総合学科への改編以来、30年以上にわたり積み重ねてきたキャリア教育と探究学習の実践を基盤として、生徒一人ひとりの成長を支えるために構築してきた教育プログラムです。

変化の激しいこれからの社会においては、知識を身に付けるだけでなく、自ら課題を発見し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造していく力が求められます。本校

は、生徒が教室の中だけでは得られない経験や、多様な人々との出会い、実社会と結び付いた学びを通して、生徒一人ひとりの可能性を広げ、将来の選択肢を豊かにしていくことを目指しています。保護者の皆様にはご負担をおかけいたしますが、それぞれのプログラムを通して、生徒一人ひとりの成長と将来につながる充実した学びを提供できるよう努めてまいります。

各プログラムに係る費用につきましては、本資料の内容をご確認いただき、本校の教育方針とあわせてご理解いただいたうえで、出願をご検討くださいますようお願いいたします。

【入学前】

項目	金額	備考
入学金	56,400	合格発表後1週間程度

【入学時（1年次）】

項目		金額	備考
諸 会 費	教材費	105,000	3年間の教材費。共通の検定や検査、授業で利用するファイル、実習の材料など。残金は卒業時に返金します。
	生徒会費	13,000	入会金1,000円を含む。月額1,000円。分割納付可。
	空調等環境充実費	20,000	年額。分割納付可。
	ICT利用促進費	12,000	年額。分割納付可。
	災害備蓄	2,700	入学時のみ。
	教育振興費（任意の寄付金）	100,000	使途については入学許可候補者説明会で説明します。分割可。
	P T A会費（任意加入）	5,000	年額。分割納付可。
	諸会費小計	257,700	教育振興費、PTA会費含む。授業料は除外しています。
研 修 費	マレーシア☆グローバルキャリア研修費	500,000	分割納付可。燃油サーチャージ、海外旅行保険は別途。

※マレーシア☆グローバルキャリア研修費は概算です。残金が発生した場合は教材費に繰り入れます。

【2年次】

項目		金額	備考
諸会費	生徒会費	12,000	年額。令和10年4月一括納付。
	空調等環境充実費	20,000	
	ICT利用促進費	12,000	
	P T A会費（任意加入）	5,000	
	諸会費小計		49,000

プログラム費等	※TXクラス		144,000	年額。令和10年2月一括納付。
	※SGクラス（SGP）		90,000	
	S G クラス（選択）	※SGクラス（IBCP）	250,000	
		※SGクラス（IBDP）	500,000	

【3年次】

項目		金額	備考
諸 会 費	生徒会費	12,000	年額。令和11年4月一括納付。
	空調等環境充実費	20,000	
	ICT利用促進費	12,000	
	桐蔭会（同窓会）入会金	3,000	令和12年1月一括納付。
	桐蔭会（同窓会）永年会費	10,000	
	P T A会費（任意加入）	5,000	年額。令和11年4月一括納付。
	諸会費小計	62,000	

プ ロ グ ラ ム 費 等	※TXクラス		144,000	年額。令和10年2月一括納入。
	※SGクラス（SGP）		90,000	
	SGクラス（選択）	※SGクラス（IBCP）	250,000	
		※SGクラス（IBDP）	500,000	

※4年次以降についてはお問い合わせください。

【入学時その他費用】＜本年度実績＞

項目	金額
標準服(ジャケットのみ)	20,300～22,300
教科書	10,932
副教材等	8,661
ジャージ(上下)	12,100
半袖シャツ	2,500
ハーフパンツ	3,500
上履き	4,300
体育館シューズ	4,500

【標準服オプション】＜本年度実績＞

アイテム	金額
スラックス	13,000～13,640
スカート	14,700
ネクタイ	1,600～1,680
リボン	1,400

【在学中のその他費用】＜本年度実績＞

項目	金額
IB最終試験受験料(1科目あたり)	146(SGD)
野外実習(1BDP選択者参加必須)	50,000

※SGD・・・シンガポールドル

※各年次の授業料(115,200円)については、就学支援金制度が継続するものとして除外しています。プログラム費等は就学支援金の対象外です。IBプログラム費は管理機関確認手続き中の金額です。授業開始までに各自ノートパソコンを用意いただきます。選択科目によって、実習服や実習材料、博物館訪問などの交通費等について、本頁の表に掲載されていない費用が必要となる場合があります。

(資料) TXクラス 大学選択科目 ＜令和8年9月現在の候補科目です＞

No.	科目名
1	English Academic Writing
2	English Academic Presentation
3	応用韓国語IA
4	応用韓国語IB
5	基礎ドイツ語AI
6	基礎ドイツ語AII
7	基礎フランス語AI
8	基礎フランス語BI
9	基礎フランス語AII
10	基礎フランス語BII
11	基礎中国語AI
12	基礎中国語AII
13	基礎ロシア語AI
14	基礎ロシア語AII
15	基礎スペイン語AI
16	基礎スペイン語AII
17	セルフマネジメント・ケア
18	世界のTSUKUBAで学ぶ
19	トッパンナーが語る社会課題 - 混沌化する世界と変貌する地方
20	アントレプレナーへの誘い
21	Global Issues and Society
22	スポーツが変われば、大学が変わる
23	筑波クリエイティブ・キャンパス・パニッシュメントアントレプレナー入門講座
24	史学入門
25	考古学・民俗学入門
26	言語分析入門
27	個別言語学入門
28	宗教学通論-a
29	宗教学通論-b
30	日本研究概論I

No.	科目名
31	日本研究概論II
32	中国文学概論
33	アジア研究概論
34	英語圏文学論II
35	欧米研究概論
36	文化人類学概論
37	民俗学概論
38	文化地理学概論
39	先端文化学概論
40	情報文化概論
41	現代思想概論
42	比較宗教概論I
43	日本・アジア領域比較文化研究
44	英米・ヨーロッパ領域比較文化研究
45	フィールド文化領域比較文化研究
46	表現文化領域比較文化研究
47	文化科学領域比較文化研究
48	思想文化領域比較文化研究
49	現代日本語概論I
50	言語学概論
51	日本語教育概論
52	日本の文学概論
53	共生のための社会言語学
54	共生のための日本語教育
55	共生のための人類学
56	日本国憲法
57	現代社会論
58	スポーツ社会学
59	法学概論
60	憲法I

No.	科目名
61	憲法II
62	平和と法
63	政治学概論
64	経済学基礎論
65	現代経済史
66	国際学I
67	国際学II
68	国際学III
69	教育基礎論
70	学校の経営・制度・社会
71	心理学概論
72	地学序説
73	地球環境学1
74	地球環境学2
75	地球進化学1
76	数学概論
77	物理学概論
78	化学概論
79	宇宙工学
80	工学システム概論
81	会計と経営
82	知能と情報科学
83	システムと情報科学
84	情報科学概論
85	看護生命倫理

No.	科目名
86	生涯発達と家族支援
87	医学史
88	医療・生命科学とテクノロジー
89	漢方医学のパラダイム
90	運動とスポーツの栄養学(基礎)
91	美術史学概論
92	洋画概論
93	日本画概論
94	彫塑概論
95	書概論
96	工芸概論
97	総合造形概論
98	構成概論
99	デジタル写真基礎演習
100	情報・プロダクトデザイン概論
101	環境デザイン概論
102	建築デザイン概論
103	世界遺産学入門
104	木材造形論
105	General Introduction to Global Issues
106	Methodology for Global Issues
107	Literacy in Global Issues (Environment)
108	Seminars on Global Issues A-I
109	Literacy in Global Issues (Human)
110	Seminars on Global Issues B-I

※ 提供科目は令和8年度開設科目をベースにしており、令和10年度には科目名の変更や内容の変更が行われることも考えられます。

※ 提供科目によっては、時間割の関係で履修できないものもあります。

※ 講座数は同じ科目名で開設時程の異なる講座の数を示しています。「－」は1つの時程のみの科目です。

※ 授業形態には、対面、オンライン（オンデマンド）、対面とオンラインの併用があります。

※ 外国語の履修にあたっては、初修者のみを対象としたものがあります。

※ 英語のみで展開される授業があります。

※ 大学の科目の履修は、高校教員との面談等を通じて決定します。